

ANGLE SIGN-NUT

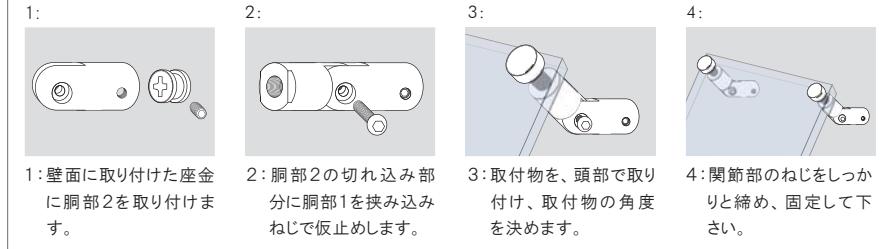
-アンダルサインナット- アンダルサインナットのパート組み合わせサンプルです。



壁付け・2点支持

使用金具 ① + ②

【壁付け・2点支持】

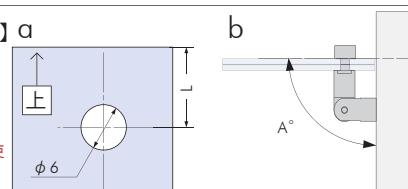


【アクリル板の穴あけ位置とサインの角度について】a

アクリルの穴あけ位置によって、指定できる角度が変わります。(a図・b図)

$$\begin{aligned} A^\circ &= 90^\circ \text{まで}, L=15\text{mm} \\ A^\circ &= 60^\circ \text{まで}, L=60\text{mm} \end{aligned}$$

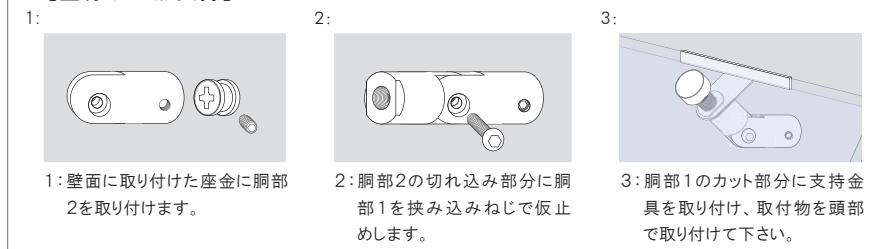
取り付けるアクリル板等のサイズはA4サイズ以下のものをご使用下さい。アクリル板等に、 $\phi 6$ の穴をあけてご使用下さい。



壁付け・1点支持

使用金具 ① + ② + ③

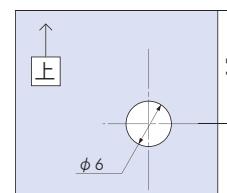
【壁付け・1点支持】



【アクリル板の穴あけ位置について】

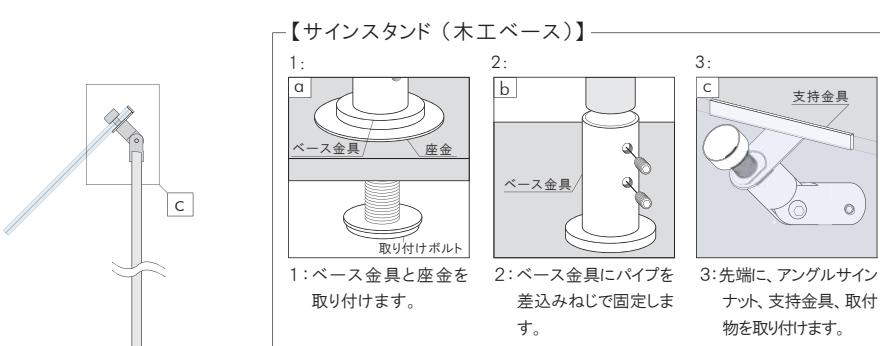
右図の通り、アクリル板の上端より15mmの位置に $\phi 6$ の穴をあけてご使用下さい。また、アクリル板の中心より穴がずれないと、サインの回転の原因となりますので、穴あけ位置は、アクリル板の中心に穴の中心を合わせてあけて下さい。

取り付けるアクリル板等のサイズはA4サイズ以下のものをご使用下さい。アクリル板等に、 $\phi 6$ の穴をあけてご使用下さい。アクリル板とサインナットの間にワッシャーを挟むことでより固定力が増します。ワッシャーについては、別途お問合せ下さい。

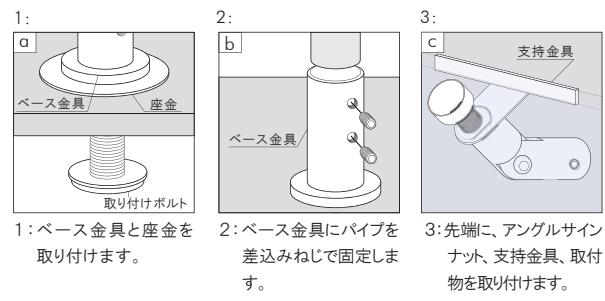


サインスタンド（木工ベース）

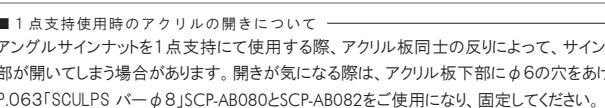
使用金具 ① + ③ + ④ + ⑤



【サインスタンド（木工ベース）】



【ベース加工図】



■ 1点支持使用時のアクリルの開きについて
アンダルサインナットを1点支持にて使用する際、アクリル板同士の反りによって、サイン下部が開いてしまう場合があります。開きが気になる際は、アクリル板下部に $\phi 6$ の穴をあけ、P.063 SCPULPS バー $\phi 8$ JSCP.AB080とSCP.AB082をご使用になり、固定してください。